



凧あげ祭りを開催

1月16日、第16回たつの市凧あげ祭りが千鳥ヶ浜グラウンドで開催され、次の方々が入賞されました。(敬称略、上位入賞者のみ掲載)

小凧の部

市長賞
佐藤 友莉音
(龍野小4年)

議長賞
三原 吉平
(小宅小1年)

教育委員会賞
土井 陽貴
(菅田小2年)



小凧の部 市長賞

大凧の部

市長賞
県立龍野北高等学校校定時制

議長賞
龍野ジュニアバレーボールクラブ

教育委員会賞
井上 莉斗



大凧の部 市長賞

▶ 社会教育課 (☎64・3180)



全日本ジュニアラケットボール選手権大会入賞者

12月4日・5日、第14回全日本ジュニアラケットボール選手権大会が、特定非営利活動法人日本ラケットボール協会主催により青少年館で開催され、次の方々が入賞されました。(敬称略)

男子シングルス

12歳以下クラス	優勝	松本 裕暉(揖保川中1年)
	準優勝	木南 輝琉(揖保川中1年)
	第3位	松本 玲欧(龍野小6年)
10歳以下クラス	優勝	河岸 杜威(小宅小5年)
	第3位	中原 功喜(龍野小4年)

女子シングルス

10歳以下クラス	優勝	森 凜音(小宅小5年)
	準優勝	留田 夏帆(小宅小5年)
	第3位	青木 音羽(龍野小5年)



▶ 青少年館 (☎62・2626)



「もしも、の時の医療と介護について考えてみませんか」

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、多くの方が、医療や介護について自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが困難になると言われています。自らが希望する医療や介護を受けるために、大切なことや望んでいること、どのような医療や介護を望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが大切です。

市では、「市役所出前講座」として、もしもの時に備え、自分の希望、家族や周囲の人に伝えたいことを書き残せる「エンディングノート」の活用方法についての講座を実施しています。また、個別対応も行っていますので、地域包括支援課までお問い合わせください。



たつの市版エンディングノート

▶ 地域包括支援課 (☎64・3125)

受講者の声

- ・講座でエンディングノートの書き方を教わり、今後の人生をどう生きるかを深く考える良い機会となった。
- ・人生を自分らしく生きるためには、元気なうちから自分の思いや希望を整理して周囲に伝えておく必要があると感じた。
- ・自分の終末期について、家族と話しあって、意思表示しておくことが大事だと分かった。



いきいき百歳体操表彰式・交流会」を4会場(龍野・新宮・揖保川・御津)で開催

表彰式

いきいき百歳体操を3カ月以上継続している方で、今年度満96歳(最高齢)3名、満95歳4名、満90歳15名、昨年度末表彰の満91歳5名、計27名の表彰を行いました。そのうち、7名が表彰式・交流会に参加されました。

満95歳の森本 幸子さん(きらく会)は、新宮会場に参加され、「大変ありがとうございました。私の宝です。百歳体操で私の健康と楽しみ、生きがいを与えていただいています」と感謝の意を述べられました。

生演奏で「いきいき百歳体操(簡易版)」を行いました

音楽療法士の細江 弥生さんのピアノ演奏に合わせて体操を行いました。また、久しぶりの歌唱や曲名クイズなど音楽を通して楽しい時間を過ごされました。



細江 弥生さん(音楽療法士)による交流会の様子

グループ間の情報交換では、コロナ禍での活動状況や密を避けるためグループを2班に分ける工夫などについて皆さんと共有できました。

受賞者



森本 幸子さん

左から、井上 陽二さん、酒井 妙さん、山本 保さん



梅岡 徹さん

前列左から、三宅 隆史さん、奥平 道子さん

▶ 地域包括支援課 (☎64・3125)



子どもたちに収穫体験を!



食育推進連絡会議
公募委員
長谷川 純子さん

食育推進活動の一環として、JA兵庫西新宮支店のふれあい農園に新宮こども園の5歳児が6月に植えたサツマイモの収穫体験に参加しました。

子どもたちは、春に植えた苗の下に、どんなサツマイモが育っているのか、わくわくしながら、イモを傷つけないようにゆっくり掘り進めていました。少しずつ顔を出してきたサツマイモを見て、「どれだけ大きいのかな?!」「大きすぎて抜けない!!」「一緒に引っばろう!」と、畑に子どもたちの元気な声が響いていました。

収穫の後にはJAの職員の方が、『わたしかんむりどーれ』の紙芝居を読み、子どもたちも普段食べている身近な根野菜を思い出しながら、興味をもって見ていました。

収穫したサツマイモは、すぐに食べずに、1カ月程度寝かせてから食べると甘さが増しておいしくなると教えていただきました。旬を迎える野菜は、特に栄養が豊富で体を守ってくれる力をたくさん持っているそうです。

また、枝豆も収穫しました。「これ三つ子や!」「お家でも食べたことあるよ」と、枝を持ちながら、上手に取り、小さな手いっぱいになりながら収穫を楽しんでいました。

最近、食材の季節感が薄れ、どこでも年中食べられるようになっていくなか、自分で育てて収穫し、食べる経験は、とても大切な活動だと感じました。皆さんのご家庭でも、親子でプランター等で野菜を育ててみてはいかがでしょうか。季節を感じ、楽しみながら野菜への関心を高められるのではないかと思います。



<大きなサツマイモがたくさん!>



<3人で力を合わせよう!>



<ここにいっぱい付いてるよ!>



<枝豆の葉っぱチクチクする!>